



液晶モニタスタンド(CR-LAST10)組立説明書

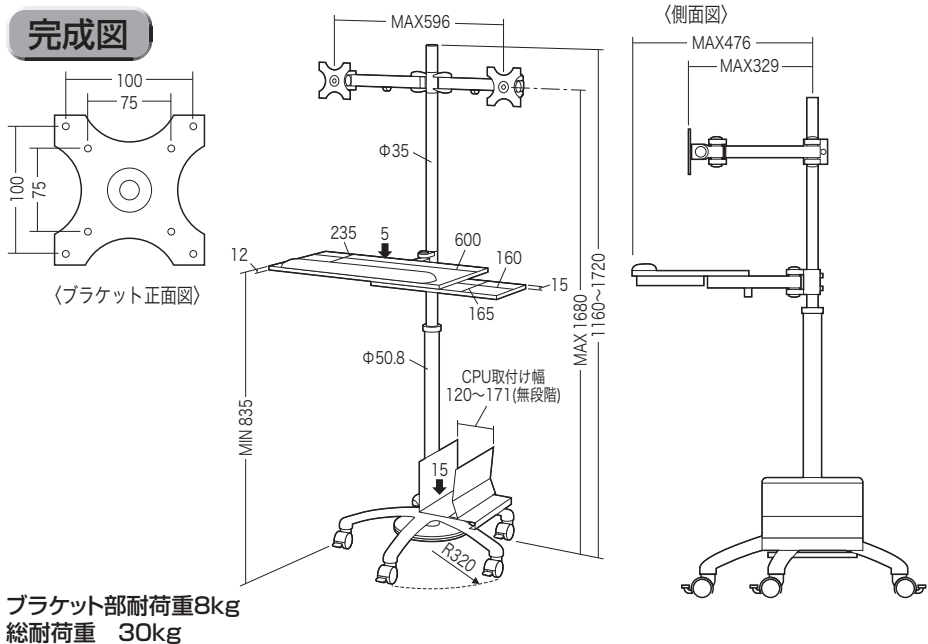
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。
この液晶モニタスタンドは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

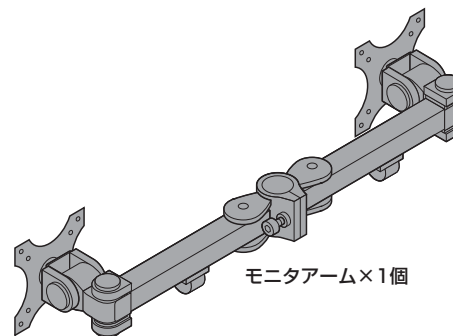
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）
プラスドライバー、マイナスドライバー

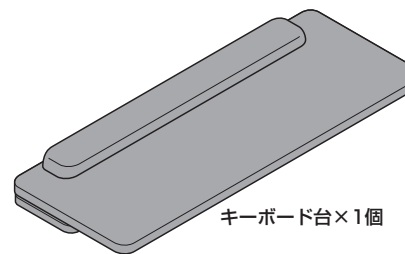
完成図



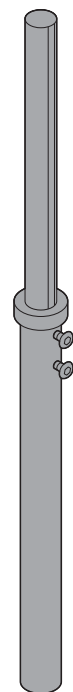
組立て部品



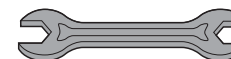
モニターアーム×1個



キーボード台×1個



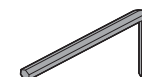
ポール×1本



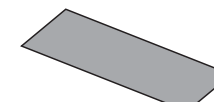
スパナ×1本



六角レンチ(小)×1本



六角レンチ(大)×1本



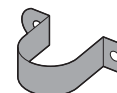
クッションシート×3枚



蝶ナット×2個



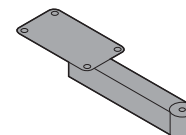
キーボード台アームA×1個



U型金具×1個



スプリングワッシャー×1枚



キーボード台アームB×1本



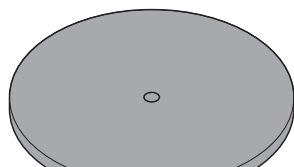
ケーブル受け×1個



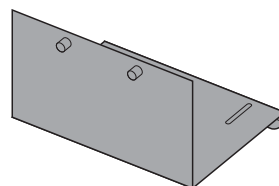
ワッシャー(小)×2枚



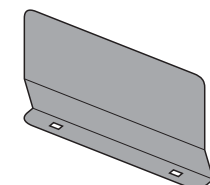
ワッシャー(大)×1枚



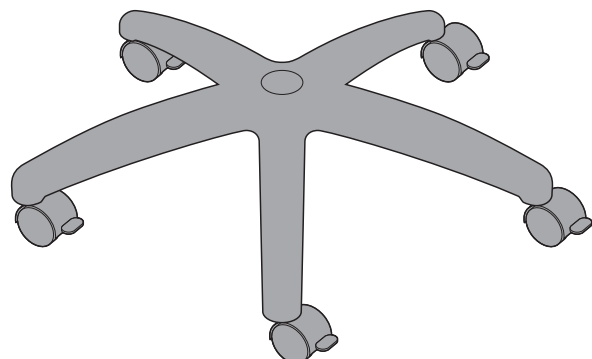
ウェイト×2枚



パソコンホルダーA×1個



パソコンホルダーB×1個

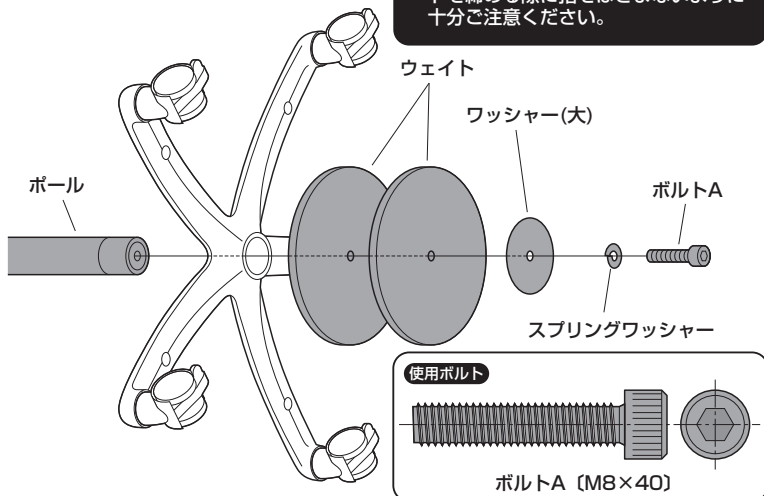


レッグフレーム×1個

1 レッグフレームにポールとウェイトを取付けます。

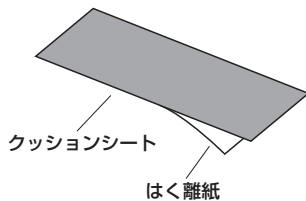
注意

- ・この作業は必ず大人2人以上で行ってください。
- ・ウェイトを足の上に落としたり、ボルトを締める際に指をはさまないように十分ご注意ください。

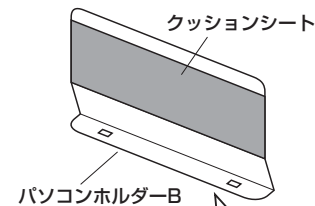
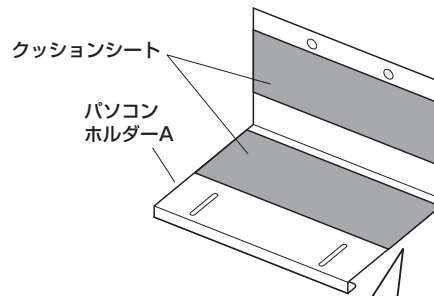


2 パソコンホルダーA、Bにそれぞれクッションシートを貼り付けます。

① クッションシートのはく離紙を剥がします。

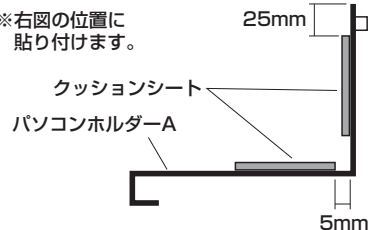


② パソコンホルダーA、Bにクッションシートを貼り付けます。



横から見た図

※右図の位置に貼り付けます。



横から見た図

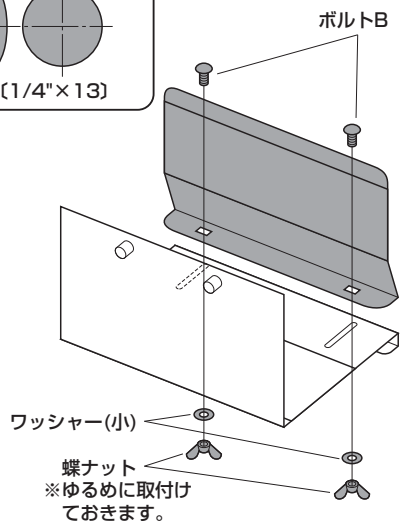
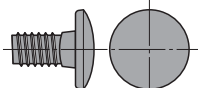
クッションシート

※折れ曲がり部分にかからないように貼り付けます。

パソコンホルダーB

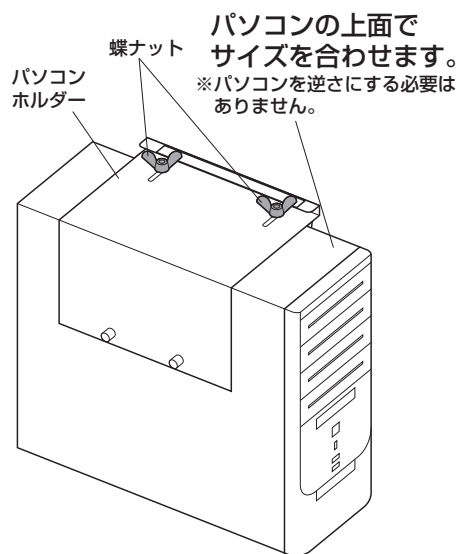
3 パソコンホルダーAにパソコンホルダーBを取付けます。

使用ボルト

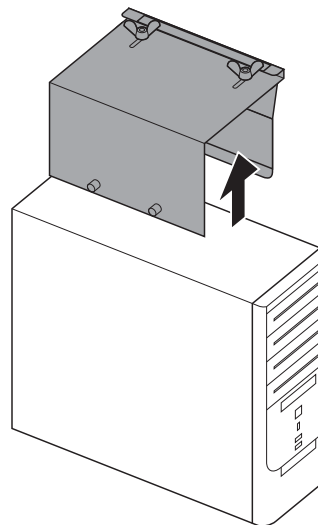


4 パソコンホルダーをパソコンの上面に逆さにのせ、幅を合わせてから固定します。 ※幅120~171mmのパソコンに対応します。

① パソコンホルダーの幅を合わせてから、蝶ナットを締め付けて固定します。

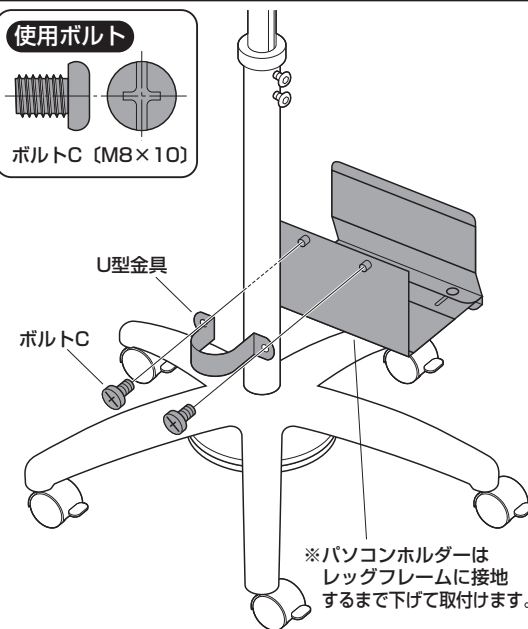
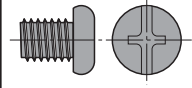


② パソコンホルダーをパソコンからはずします。

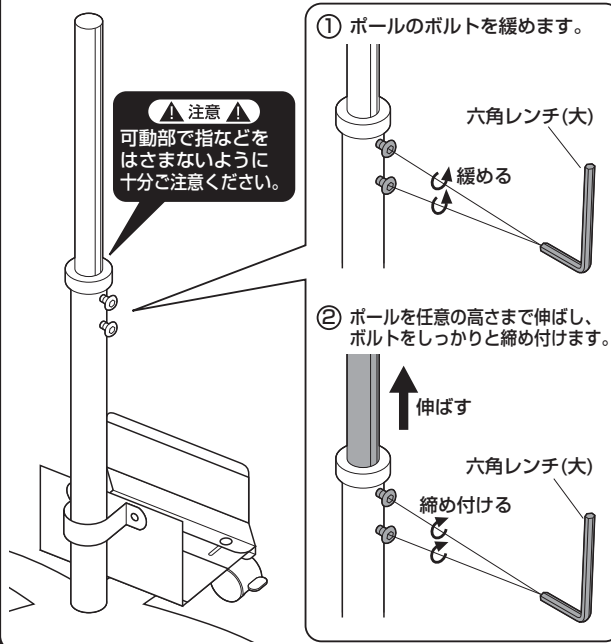


5 ポールにパソコンホルダーを取付けます。

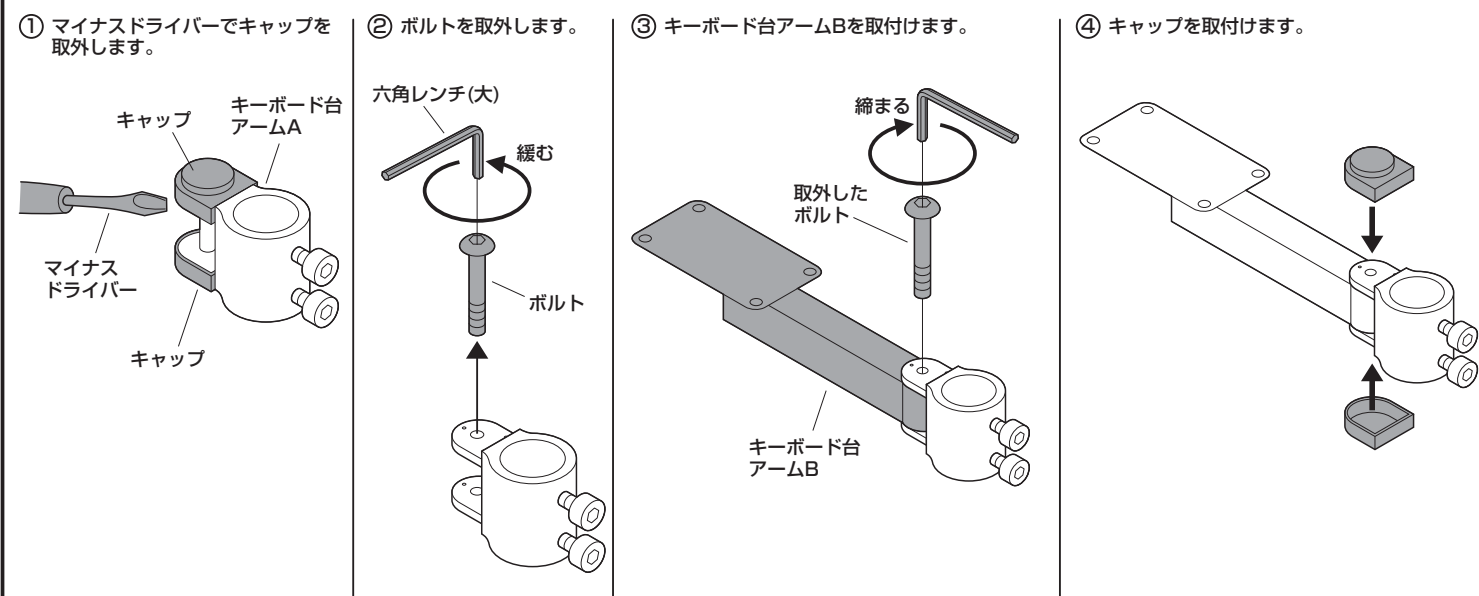
使用ボルト



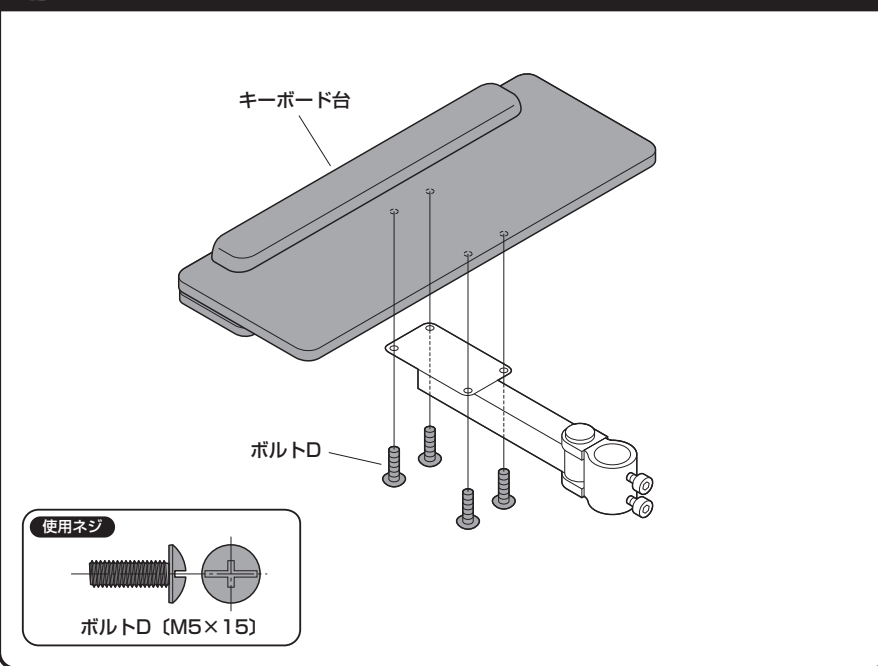
6 ポールを任意の高さまで伸ばします。



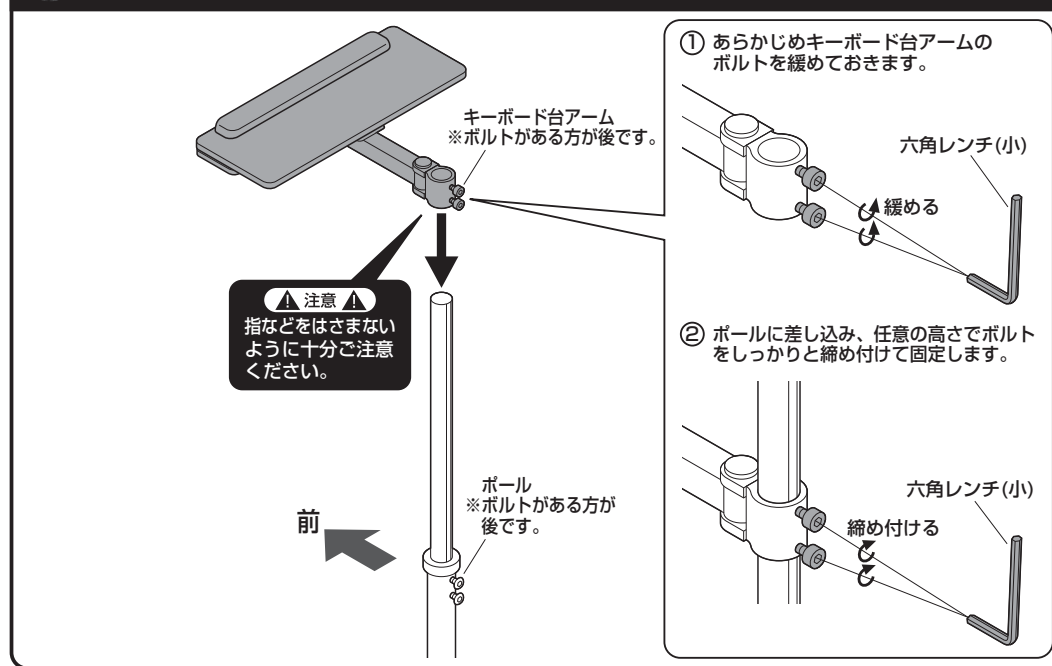
7 キーボード台アームAにキーボード台アームBを取付けます。



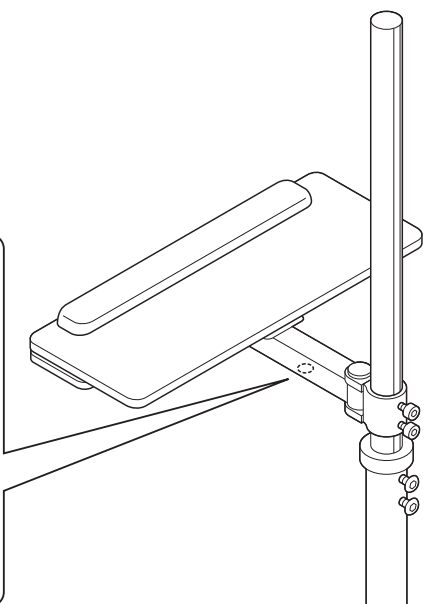
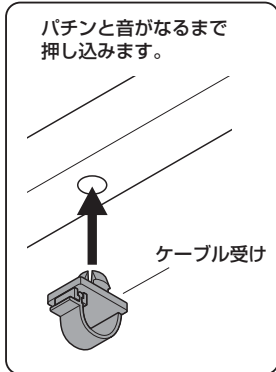
8 キーボード台アームにキーボード台を取付けます。



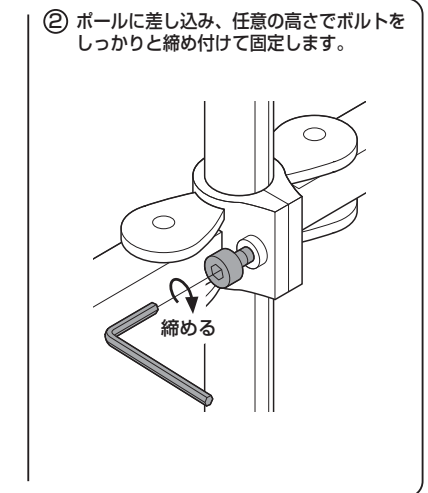
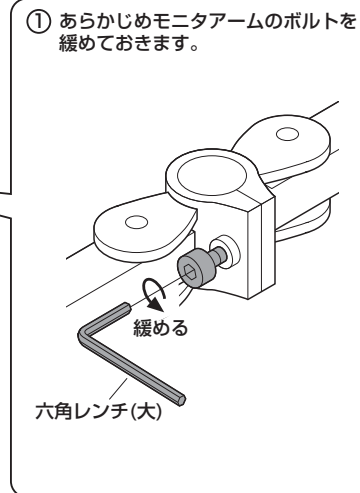
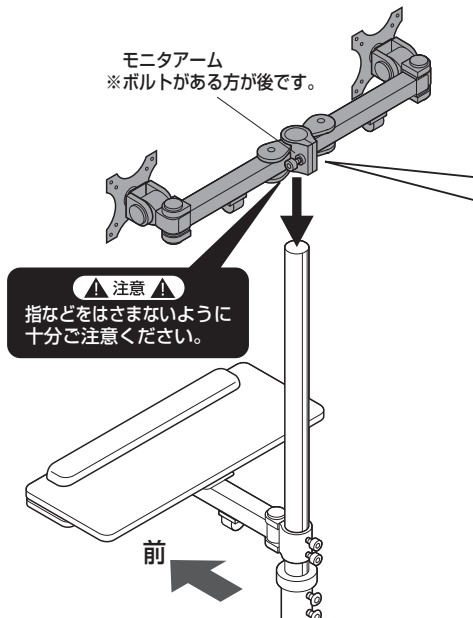
9 ポールにキーボード台を取付けます。



10 キーボード台にケーブル受けを取付けます。

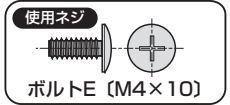


11 ポールにモニターアームを取付けます。



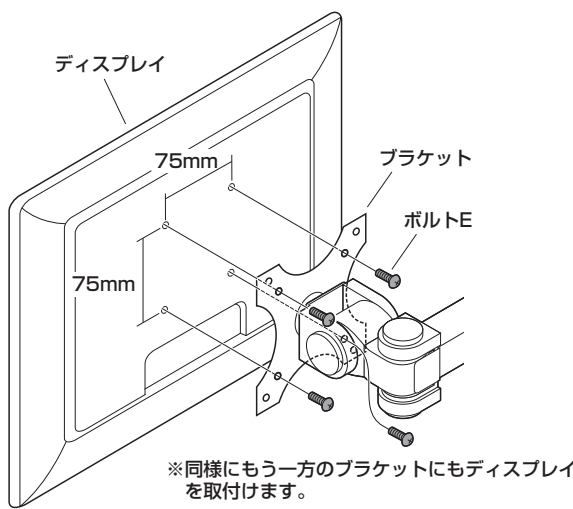
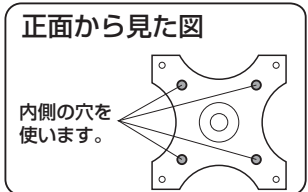
12 ブラケットにディスプレイを取付けます。

※ネジ穴ピッチ75mm×75mmの場合



※ボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なボルトをご用意ください。

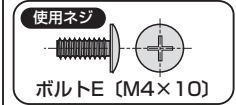
▲ 注意 ▲
この作業は必ず大人2人以上で行なってください。



※同様にもう一方のブラケットにもディスプレイを取付けます。

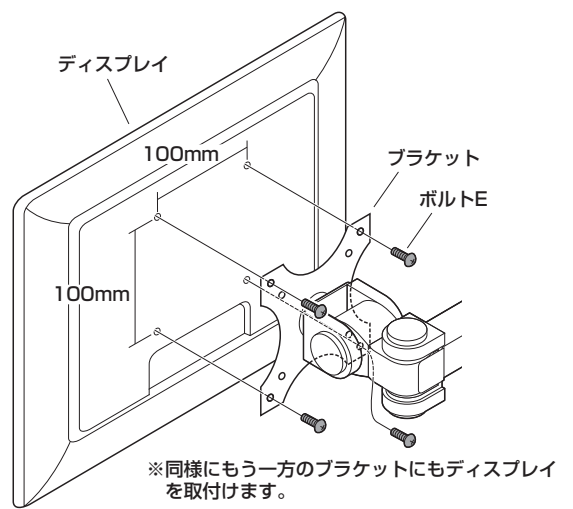
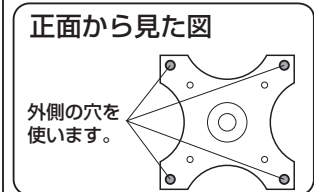
▲ 注意 ▲
※設置後、ディスプレイが傾いている場合は、ブラケットを回転させて調節してください。

※ネジ穴ピッチ100mm×100mmの場合



※ボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なボルトをご用意ください。

▲ 注意 ▲
この作業は必ず大人2人以上で行なってください。

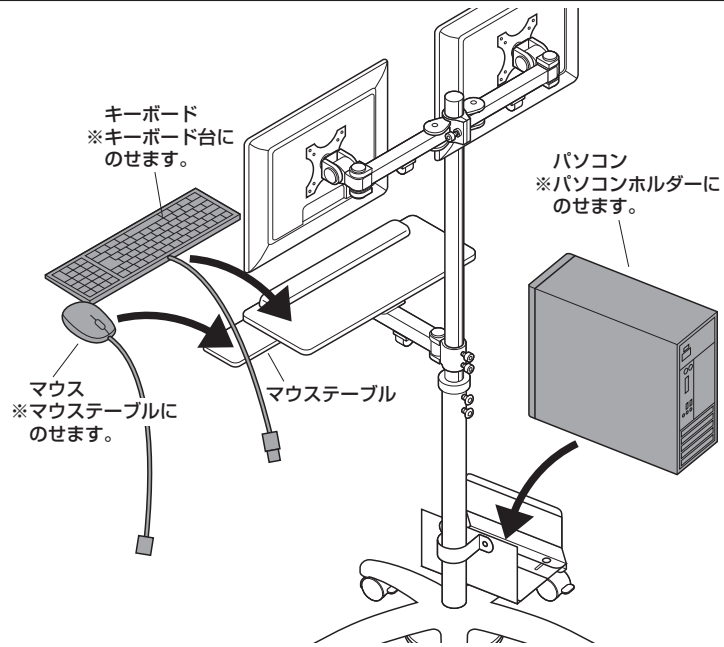


※同様にもう一方のブラケットにもディスプレイを取付けます。

▲ 注意 ▲
※設置後、ディスプレイが傾いている場合は、ブラケットを回転させて調節してください。

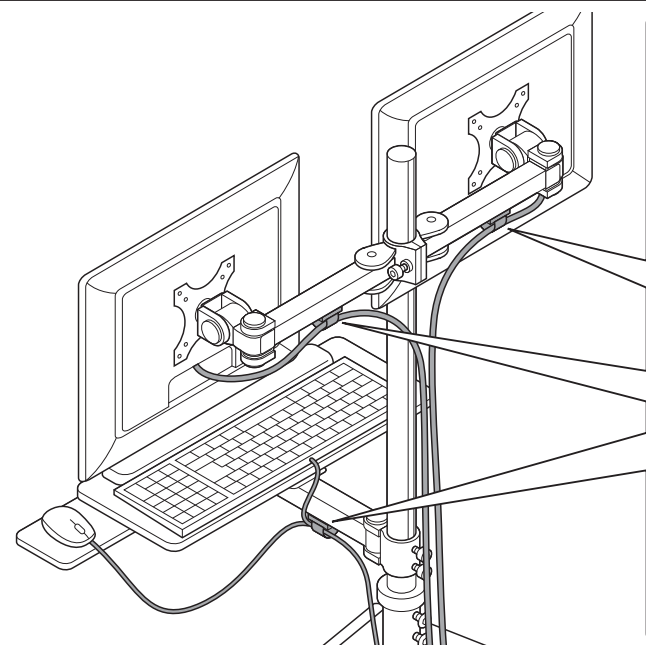
13

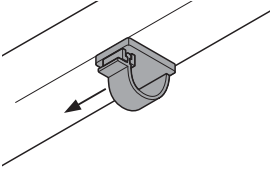
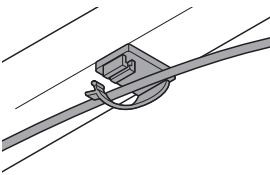
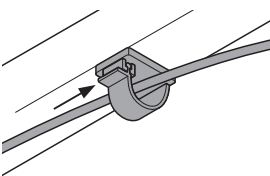
キーボード、マウス、パソコンなどの機器を設置します。



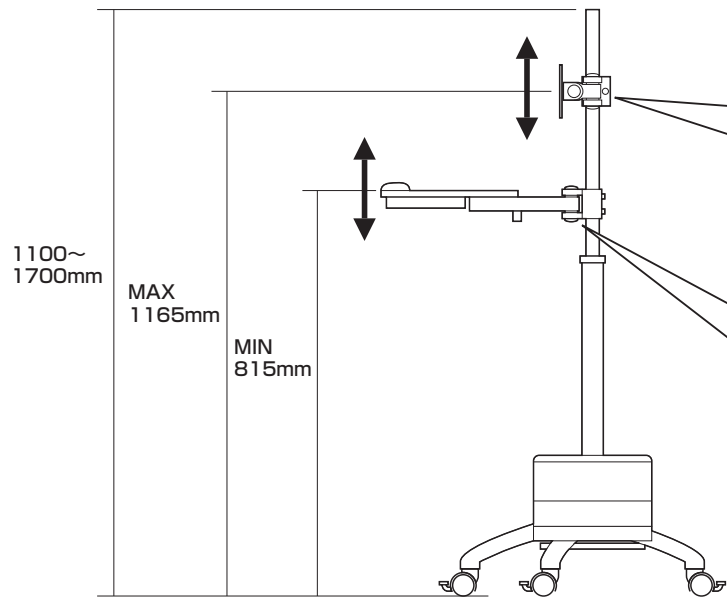
14

機器のケーブルをケーブル受けで止めて完成です。



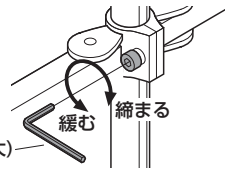
- ① ケーブル受けを矢印の方向にずらします。

- ② ケーブル受けにケーブルを通します。

- ③ ケーブル受けを元に戻します。


各部の可動範囲、及び固さ調節の方法



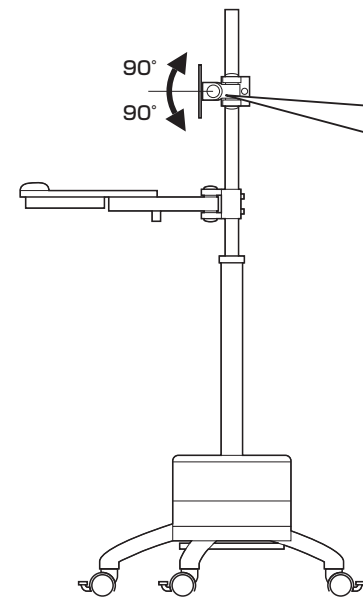
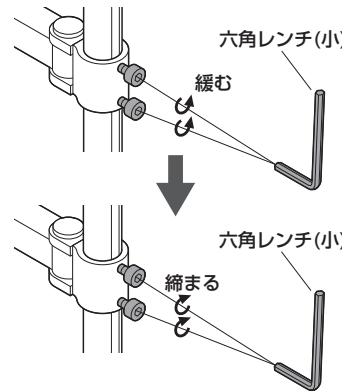
ボルトを緩めると、モニターアームの高さを調節することができます。高さを調節した後はボルトをしっかりと締め付けて固定します。

六角レンチ(大)

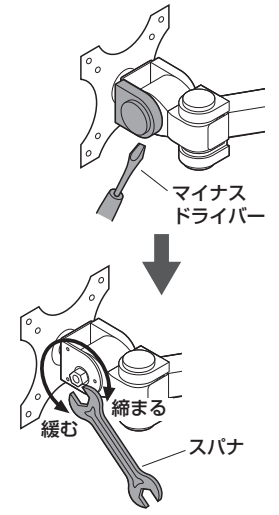


ボルトを緩めると、キーボード台の高さを調節することができます。高さを調節した後はボルトをしっかりと締め付けて固定します。

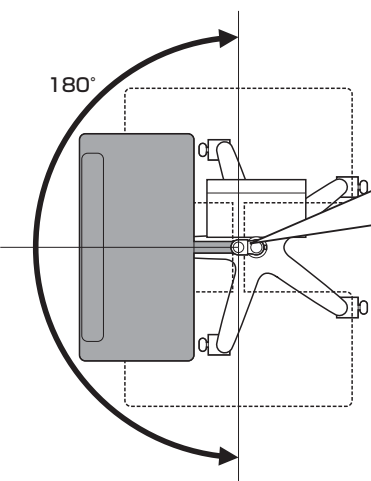
六角レンチ(小)



キャップをはずし、スパナでナットを回すと、角度調節の固さを調節することができます。



キーボード台



キャップをはずし、六角レンチでボルトを回すと、角度調節の固さを調節することができます。

キャップ

キーボード台アーム

マイナスドライバー

六角レンチ(大)

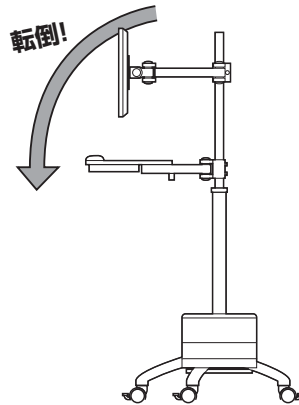
緩む 締まる

モニターアーム

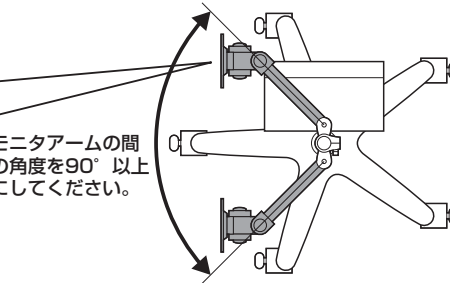
▲注意▲

モニターアームの使用範囲を超えると転倒する恐れがあります。

転倒!



※モニターアームの間の角度を90°以上にしてください。



六角レンチでボルトを回すと、角度調節の固さを調節することができます。

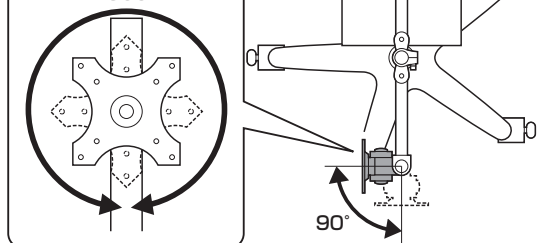
六角レンチ(大)

緩む 締まる

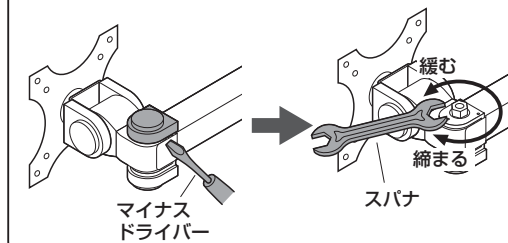
ブラケット

ブラケット正面図

360°

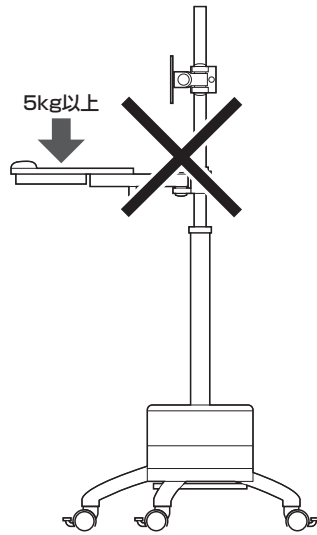


キャップをはずし、六角レンチでボルトを回すと、角度調節の固さを調節することができます。

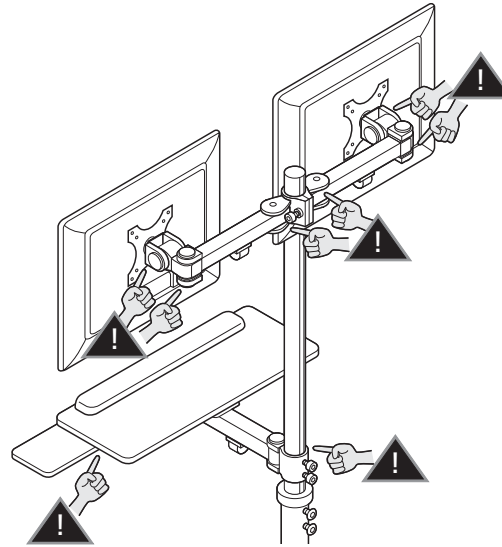


安全の為に注意していただく点

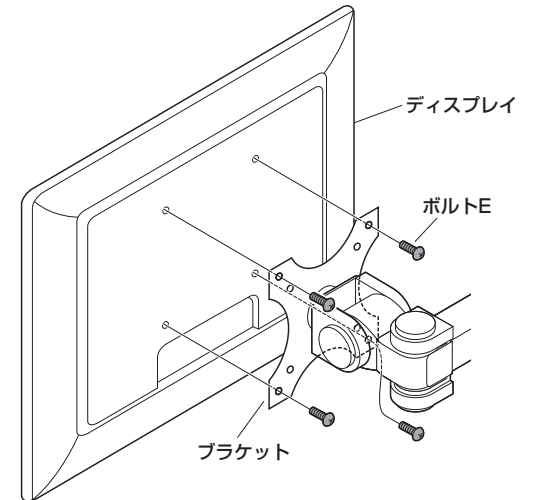
転倒の恐れがあるので、キーボード台に体重をかけたり、下方向へ強く押さえつけないでください。また、キーボード以外の機器を乗せないでください。



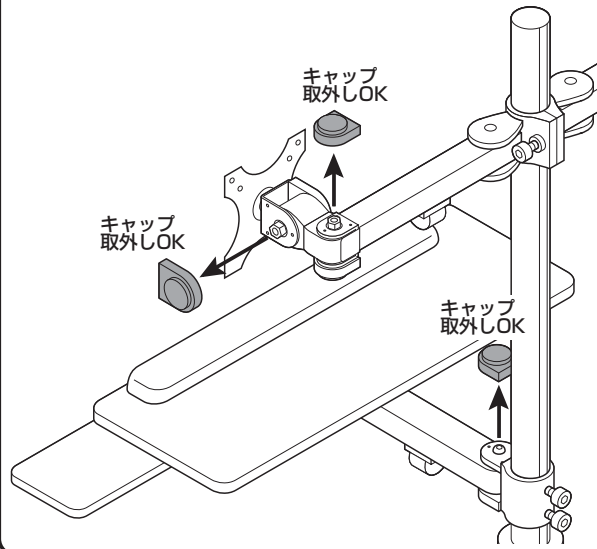
可動部分で指をはさまない様にお気をつけください。



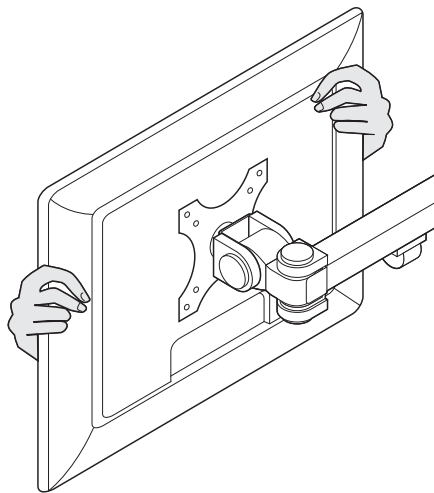
ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。



キャップ以外のものを取外さないでください。



ディスプレイの調整は必ず両手で行い、片手での使用はおやめください。



その他・・・

- ⚠ 本製品を、振動のある所に置くのは避けてください。
 - ⚠ 耐荷重以上のものを載せないでください。
 - ⚠ 8Kgを超えるディスプレイは取付けないでください。
 - ⚠ アーム部に物を置かないでください。
 - ⚠ アーム部に物を置かないでください。
 - ⚠ 本製品を移動させる際は必ずポールを持って移動させてください。
- 以上の点に注意して取り扱ってください。

製品に関するお問い合わせ
12/03/TTDHC

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<http://www.sanwa.co.jp/>